

### キッチンカーを各所に出店

群馬キッチンカー(協)

本組合は、高崎市・前橋市を中心に自治体や大学、イベント会場等にキッチンカーを出店。現在、高崎市・ビエント高崎本館正面の屋外展示スペースにおいて、ランチタイムに組合員が交代で出店している。

代表理事を務めるロケットチキン群馬の齋藤次郎氏は、キッチンカーのイメージアップや社会的地位を高めたいとの思いから協同組合を設立したと話し、5者からスタートした組合員数は、現在、50者を超えるまで増加しており、今後はキッチンカーを集めた組合主催のイベントも計画している。



雨の中でも賑わうキッチンカー

組合では、イベントごとの客層や動線を意識したキッチンカーの配置や装飾の工夫をし、賑わいの演出に力を入れている。

キッチンカー出店検討の際には、ホームページからお気軽に問い合わせいただきたいとのこと。

出店依頼等は  
こちらから



### 企業における年収の壁に対する 実務対策を学ぶ

東群馬環境整備(協)

3月14日、みどり市・組合事務所において、年収の壁への実務対応に関する講習会を開催した。講師は、社会保険労務士の大谷祐三氏。大谷氏は、年収の壁について説明し、支援策として新設された「社会保険適用時処遇改善コース」を紹介。支援策では、労働者の収入を増加させる取組みを行った事業者に対して、労働者1人あたり最大50万円の助成金が支給されると解説した。



年収の壁対策について  
解説する大谷氏

### 市民も参加し手作りプランターを製作

前橋中央通り商店街(振)

3月27日、商店街緑化事業の一環で、市民参加型のワークショップを開催した。参加した8組24名の親子連れと一緒に手作りのプランターを製作、地元高校生の協力も得て季節の花を植栽し商店街を彩った。製作した高床式プランターは、プランター内の鉢の交換や移動のし易さに加え、色とりどりの花が自然と目線に入りやすい高さとなっており、訪れた人の目を楽しませている。

商店街では、同プランターを使用した統一感のある植栽でアーケード内の景観整備を進めていくとともに、花だけでなく野菜づくりを行うなど、バリエーションを増やしていきたいと話している。



プランター  
作りを楽しむ  
参加者



完成した  
プランターに  
春の花々を植栽